

平成30年12月27日

«通知先氏名» 様

かすみがうら市長 坪井 透

空家等実態調査に関するアンケートご協力をお願い

日頃より、市政にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

近年、全国的に少子・高齢化の進展や核家族化等のライフスタイルの変化に伴い、空き家が増加傾向にあり、本市においても、住宅施策を推進する上で積極的な対策を講じる必要があると考えております。

そこで本市では、「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、平成28年度から平成29年度において、市内の空き家の実態を把握することを目的とした「空家等実態調査」を実施いたしました。

その調査結果に基づき、市内の利用されていないと思われる建物の所有者様に対し、今回アンケート調査を実施することとなりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮ですが、本調査の趣旨ご理解の上、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、本調査票は下記の所在地の建物についてお答えください。

建物
所在地

茨城県かすみがうら市《該当地番》

調査票記入に当たってのお願い

- ①本調査の対象は、外観目視により利用されていないと思われる建物もしくは土地の所有者様に送付しているため、調査対象建物が利用されているにも関わらず抽出している場合があります。
その場合においても大変恐縮ではございますが、アンケートの【問1から問10】にご回答の上、返信用封筒にてご返信くださいますようお願いいたします。
- ②所有者様以外のご家族の方等が代理で記入いただいても結構です。
- ③本調査により知り得た情報につきましては、不当な目的に使用することは一切ありません。
- ④ご記入いただいたアンケート調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、平成31年1月18日（金）までにご投函ください。
- ⑤内容等についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

（お問い合わせ先） かすみがうら市 市民部 生活環境課

電話 029-897-1111（代表） 内線 2517・2518

FAX 029-897-1243

空家等実態調査におけるアンケート調査票

問1. 本アンケートを回答される方はどなたですか。(1つ選択)

1. 所有者本人
2. 所有者の配偶者
3. 所有者の子供
4. 所有者の孫
5. 所有者の兄弟姉妹
6. 所有者の親
7. 上記以外の親族及び関係者 (所有者とのご関係:)
8. 建物の所在地には心当たりがない
9. 建物はすでに売却、譲渡または解体済である

問2へ

この設問で終了です。

問2. 建物の所有者の方の、性別はどちらですか。(1つ選択)

1. 男性
2. 女性
3. 法人等の所有により性別なし

問3. 建物の所有者の方の、年齢はおいくつですか。(平成31年1月1日現在)(1つ選択)

1. 29歳以下
2. 30～39歳
3. 40～49歳
4. 50～59歳
5. 60～69歳
6. 70～79歳
7. 80歳以上

問4. 建物の所有者の方の、現在の居住地はどこですか。(1つ選択)

1. かすみがうら市内
2. かすみがうら市以外の茨城県内
3. 茨城県外の日本国内(都道府県名:)
4. 日本国外(国名:)

問5. 建物の所有者の方の、現在の世帯類型について教えてください。(1つ選択)

1. 単身世帯
2. 夫婦のみの世帯
3. 親と子供の世帯
4. 親子、孫の3世代にわたる世帯
5. その他()

問6. 建物が建築された時期はいつ頃ですか。(1つ選択)

1. 1945年(昭和20年)以前
2. 1946年(昭和21年)～1955年(昭和30年)
3. 1956年(昭和31年)～1965年(昭和40年)
4. 1966年(昭和41年)～1975年(昭和50年)
5. 1976年(昭和51年)～1985年(昭和60年)
6. 1986年(昭和61年)～1995年(平成7年)
7. 1996年(平成8年)～2005年(平成17年)
8. 2006年(平成18年)以降
9. 不明

問7. 建物を所有してからどれくらい経ちますか。(1つ選択)

1. 5年未満
2. 5年以上10年未満
3. 10年以上20年未満
4. 20年以上30年未満
5. 30年以上50年未満
6. 不明

裏面へつづく

問8. 建物を所有するに至った経緯を教えてください。(1つ選択)

1. 家族(親・子)からの相続 2. 1.以外の親族からの相続
3. 購入 4. その他()

問9. 現在、建物を利用されている方はどなたですか。(1つ選択)

1. 所有者本人 2. 所有者の配偶者 3. 所有者の子供
4. 所有者の孫 5. 所有者の兄弟姉妹 6. 所有者の親
7. 上記以外の親族及び関係者(所有者とのご関係:)
8. 上記以外の個人に貸している 9. 会社等の法人に貸している 10. その他

問10. 現在、建物はどのように利用していますか。(1つ選択)

1. 住宅として利用している
2. 物置・倉庫等で利用している
3. 仕事場・作業場として利用している
4. 週末や余暇時に利用している
5. 利用していない(空家状態である)
- この設問で終了です。
- 問11へ

問11. 建物を利用しなくなってから、何年位経過しましたか。(1つ選択)

1. 5年未満 2. 5年以上10年未満 3. 10年以上20年未満
4. 20年以上30年未満 5. 30年以上50年未満 6. 不明

問12. 建物を利用しなくなった理由で、最も大きな要因は何ですか。(1つ選択)

1. 住んでいた人が死亡したため 2. 住んでいた人が施設入所、入院したため
3. 別の住居へ転居したため 4. 転勤等で長期不在のため
5. 居住用に取得したが入居していない 6. 賃借人が転居したため
7. 相続等により取得したが住む人がいない 8. 相続人が決まらないため
9. その他()

問13. 建物の維持管理は、どのくらいの頻度で行っていますか。(1つ選択)

1. 日常的 2. 週1回以上 3. 月1回以上 4. 数ヶ月に1回以上
5. 年1回以上 6. ほとんどしていない 7. その他()

問14. 建物の維持管理について、どのようなことを行っていますか。(複数選択可)

1. 庭の手入れ・草刈り 2. 家屋内の清掃 3. 空気の入替え
4. 破損箇所の補修・修繕 5. 様子を見るだけ 6. その他()

問15. 建物の維持管理は、どなたが主で行っていますか。(複数選択可)

1. 所有者もしくは家族
2. 親族
3. 近所の人
4. 知人・友人
5. 専門業者
6. その他 ()

問16. 現在、建物はどのような状況ですか。(複数選択可)

1. 現在でも住める状態である
2. 建物の内部に破損等がある
3. 建物の外部に破損等がある
4. 樹木や雑草が繁茂している
5. 現在の状態がわからない
6. その他 ()

問17. 建物の維持管理を行う上で、お困りなことは何ですか。(複数選択可)

1. 住まいが遠方
2. 身体的・年齢的な問題
3. 管理費用の問題
4. 管理の手間が大変
5. 時間的余裕がない
6. 管理者を探すのが大変
7. 特にない
8. その他 ()

問18. 今後、建物をどのように利用したいですか。(1つ選択)

1. 貸したい
2. 売却したい
3. 自分または親族が居住する
4. セカンドハウスとして時々住むために維持する
5. 子や孫に任せる(相続する)
6. 住まずに維持管理をする
7. 建て替える
8. 解体する(更地、駐車場等利用)
9. 公共利用のために活用してほしい
10. 資産として保有していきたい(現状維持)
11. 現状では未定
12. その他 ()

問19. 建物の利活用や管理について、市への支援要望はありますか。(複数選択可)

1. 建物について不動産、建築、相続手続、法律の専門家に相談できる窓口の開設
2. 建物解体(改修含む)費用の支援
3. 建替え、改修について相談できるアドバイザーの派遣
4. 公共機関による建物の借り上げ制度
5. 建物の有効活用に関する情報の共有
6. 建物等の管理代行業者の紹介
7. その他 ()

